

申請書記入例 及び 注意事項

- 申請書は、折り曲げたり汚したりしないでください。
- 黒又は青の濃いインクで枠内に記入してください（消せるボールペン・サインペンは不可。）。
- 申請書は（10年用）と（5年用）があります。未成年の方は（5年用）のみです。
- 《書き損じについて》 修正液・修正テープは使用しないでください。

書き損じ箇所	訂正・修正方法
表面「所持人自署（サイン）」	書き損じ（枠からはみだし、なぞり、かすれ等を含む。）は、訂正及び修正ができません。 新しい申請書に書き直してください。
裏面「法定代理人署名」	書き損じた署名を二重線で全て消し、一部ではなく署名全体を書き直してください。
上記以外の箇所	書き損じた箇所を二重線で消して訂正してください。

ア 所持人自署 必ず申請者本人が枠内に署名

- ※ 署名（サイン）はそのまま旅券に転写されます。
- 小学生以上の方は、必ず本人が署名してください。
(小学生等で漢字で署名できない場合はひらがなで署名してください。)
- 漢字で書く場合
外務 省子
- ローマ字で書く場合
Shoko Gaimu
- 乳幼児で本人が署名できない場合は、親権者が代理署名し、例のように親権者名を枠の下の欄に記入してください。
外務 省子
外務花子(母)代筆
外務 省子
by K. Gaimu (mother)
- 署名が困難な場合は事前に御相談ください。

書き直しとなる署名例

- × 枠からはみだした署名
Shoko Gaimu
- × 署名をなぞったり、つけたしたもの
外務 省子
- × インクが薄かったりかすれたもの
- × フリガナのあるもの
- × 汚れているもの

氏名のローマ字表記について ※原則として氏名のローマ字表記は、ヘボン式での記入となります。

- ヘボン式以外の表記（外国式のローマ字表記・長音表記等）や、戸籍上の氏名以外の姓や名の別名併記（国際結婚での配偶者の姓・ミドル名・旧姓等）を希望される方は、4ページの「1表記の例外」を参照してください。
- 一度登録した旅券の氏名ローマ字表記は変更できません。
- ヘボン式以外の表記や別名併記を初めて希望される場合は、原則代理提出はできません。
- 姓の表記は戸籍筆頭者にあわせてください。事前に戸籍筆頭者の旅券の姓の表記を確認してください（戸籍筆頭者の旅券のローマ字表記がヘボン式以外の表記の場合は、その旅券をお持ちください。）。

間違いやすいヘボン式ローマ字一覧（下が正しい表記です。）

し SHI	ふ FU	ら RA	れ RE	しゃ SHA	ちゃ CHA	じゃ JA	りゃ RYA
ち CHI	じ・ぢ JI	り RI	ろ RO	しゅ SHU	ちゅ CHU	じゅ JU	りゅ RYU
つ TSU	ず・づ ZU	る RU		しょ SHO	ちょ CHO	じょ JO	りょ RYO

撥音：B・M・Pの前の「ん」は「M」と表記します。例) なんば NAMBA ほんま HOMMA

促音：「っ」は子音を重ねます。例) はっとり HATTORI いっせい ISSEI
例外として「C」の前では「T」を置きます。例) ほっち HOTCHI はっちょう HATCHO

長音：のばす発音の「O」、「U」、「H」は記入しません。例) かとう KATO おおの ONO

表 アイエの3か所は必ず申請者本人(乳幼児等で記入ができない場合は法定代理人)が記入してください。 裏

一般旅券発給申請書 (5年用)

新規・切替 (18歳未満の申請者又は18歳以上で有効期間が5年の一般旅券を希望する申請者用)

受理年月日 受理番号

窓 口 記入欄

有効期間 子供 発行年月日 交付年月日 旅券番号

氏名 (カタカナで記入。漢字及び平仮名は同一マス内に「が」「の」等と記入してください。)

姓 (戸籍に記載) 名 (戸籍に記載)

姓 GAIMU 名 SHOKO

ヘボン式ローマ字活字大文字で記入してください。

性 別 男 女

生 年 月 日 05 3 08 20

本 籍 三重県 津市広明町13番地

所持人自署 (名は旅券にそのまま転写されます)

外務 省子

旅券番号 MR1234567 西暦で記入 19980407

最後に発給を受けた旅券に記載の姓をローマ字、左詰めで記入してください。

この申請書提出する日の年齢 18歳以上の場合は、下欄の「5」と必ず記入してください。

現住所 (住民票に記載の住所) 〒514-0009 津市羽所町700番地 アストコーポ102号

電話 059(222)5980 携帯 090(000)0000 メールアドレス 00000000@000000

居所で申請する場合住所も下段に記入してください

住所 松阪市高町138番地

日本国内の緊急連絡先 氏名 外務太郎 申請者との関係 父 電話 0598(50)0633

※次の各事項に該当しているか否か、□に✓印を記入してください。(本人又は法定代理人が記入してください。)

1. 外国で入国拒否、退去命令又は処罰されたことがありますか。 はい いいえ

2. 現在日本国法令により起訴され、判決確定ですか。 はい いいえ

3. 現在日本国法令により、仮釈放、刑の執行の処分を受けていますか。 また刑の執行をばらばらに受けていますか。 はい いいえ

4. 旅券法違反で有罪となり、判決が確定したことがありますか。 はい いいえ

5. 日本国旅券や渡航書を偽造したり、又は日本国旅券や渡航書として偽造された文書を使用して(未遂を含む)、日本国刑法により、有罪となり、判決が確定したことがありますか。 はい いいえ

6. 国の援助等を必要とする帰国者に関する諸官の職務等に関する法律を適用され外国から帰国したことがありますか。 はい いいえ

現在外国の国籍を有していますか。(※該当する枠内に✓印を記入してください)

はい いいえ

「はい」の場合 どの国の国籍で取得年月日 年 月 日 どのような方法で取得しましたか。 外国籍の父又は母の子として出生 外国での出生 外国人との婚姻又は養子縁組 帰化申請又は国籍取得届出

外務省 03 13条 10 別名併記 14 離れ確認 04 別人 0C 解除 0E 職權 0H 特例1 0K 特例3
コード欄 04 対立地域 11 非ヘボン 15 離外表示 0F 失効 0D その他訂正 0G 再作成 0J 特例2 官庁コード

イ 刑罰等関係 申請者本人又は法定代理人が記入

刑事罰等関係欄の各質問の□に✓印をつけてください。なお、「はい」に該当する方、又は該当するかわからない方は必ず事前に県の窓口へお問い合わせください。

- 氏名**
 - 読み仮名はカタカナで記入
 - ※ 国字の音訓または慣用によるヨミカタはそのヨミカタを確認できるものが必要です
 - 姓・名は戸籍どおりに楷書体で記入
 - ローマ字はヘボン式ローマ字の大文字活字で記入
- 性別・生年月日・本籍**
 - 性別と生年月日の元号に✓印し、生年月日を記入
 - 本籍は戸籍の記載どおりに番地まで記入
- 前回申請した旅券情報**
 - 過去に旅券を受領しなかったことがある場合は ある ないに✓印
 - 受領している場合は ない に✓印
 - 旅券申請が初めての方は ない に✓印
 - 旧姓を含め、現在までに申請をしたことがある方は ある に✓印
 - 前回、申請をして旅券を受け取らなかった方は必ず窓口でお申し出ください。
 - 前回旅券の旅券番号、発行年月日及びその旅券に記載されている姓を記入。旅券番号等、不明な場合は窓口でお申し出ください。
- 5年旅券の発給希望**
 - 18歳以上の方のみ記入
 - 18歳以上の方で5年旅券を希望する場合は () に5と記入
- 外国籍の有無**
 - 該当する□に✓印
 - 「はい」の場合は下の部分も記入

出発日 令和 年 月 日 ※主要渡航先での滞在期間 3ヶ月未満 3ヶ月以上

※この各項のいずれかに該当する場合には、該当する項目の□に✓印をつけた上で、下記の渡航目的及び渡航先を記入してください。

表面の刑罰等関係欄に該当する事項がある場合 旅券の二重発給を受けようとする場合

渡航目的 (具体的に) の場合は、二重発給が必要な理由も記入

今回の渡航先 (渡航先国名と、コード表を参照して国コードを記入してください)

国名 コード

旅券面の氏名表記 (申請書表面のヘボン式と異なる氏名表記を希望する場合、以下の氏名表記欄にローマ字活字大文字で記入してください。(姓と名のどちらか一方の場合もあります)。また、別名併記を希望する場合、戸籍上の氏名に続けて、前後を括弧で囲んで、括弧の中に別名を記入してください。)(別名併記の記入例: GAIMU(TANAKA))

姓 氏名

希望者のみ記入してください

注: 旅券面への表記可能な文字数は姓・名・スペース合わせて37文字(別名併記を除く)までです。記号(「・」など)や、数字(「日」など)等は記入できません。但し、別名併記の「(」は記入可。

外務大臣 殿 令和 年 月 日 大使 総領事 殿

法定代理人(親権者、後見人など)署名

本人確認欄 日本国旅券 運転免許証 個人番号カード 船員手帳 海技免状 執務所持等 戦傷病者手帳 宅建取引士証 電気工事士免状 無線従事者免許証 官公庁職員身分証明書 身体障害者手帳 (介護防止)等 健康保険証 国民健康保険証 勤労保険証 共済組合員証 印鑑登録証明書及び実印 後期高齢者医療被保険者証 その他写真付きの身分証明書 (学生証、社員証、公的な資格証明書など) 印鑑登録証明書 使用済印 非ヘボン 別名併記 長音表記

申請書類等提出委任申出書 (法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です)

私は旅券法第3条第6項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し出ます。

令和 〇年 〇月 〇日

引受人氏名 外務太郎 申請者との関係 父

引受人住所 松阪市高町138番地

私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請書の所持人自署は本人自筆のもの(又は適正な記名)とこと及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間、旅券の不正取得等とはありません。

令和 〇年 〇月 〇日 連絡先電話番号 0598(50)0633 生年月日 明治・大正・昭和・平成・令和 24年12月12日

注意事項 1. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示(出)してください。 2. この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。

- 申請者が未成年又は成年被後見人で、法定代理人(親権者又は後見人)が代理で申請する場合は委任申出書の記入は不要です。
- ※ 本人確認書類(運転免許証等)は申請者本人と代理人両方の原本が必要です。
- ※ 代理提出の場合は5ページ「代理提出」を参照してください。

- 出発予定日及び滞在期間**
 - 未定の方は「未定」と記入
- 旅券面の氏名表記**
 - ヘボン式以外の表記や別名併記を希望する場合のみ記入(どちらか一方の場合もあります)。
 - 一度登録した氏名のローマ字表記は変更できません。
 - 4ページ「1表記の例外」を参照してください。
- 申請日を記入**
- 法定代理人署名**
 - 申請者が未成年、成年被後見人の場合は、法定代理人(親権者又は後見人)の署名が必要です。法定代理人の方が直筆で署名してください。
 - 親権者と未成年者の姓が異なる場合は、親権者の戸籍が必要になります。詳しくは事前にお問い合わせください。
- 代理提出の場合は申請者が記入**
 - 必ず申請者本人(乳幼児等で記入できない場合は所持人自署を代筆した方)が記入してください。
 - 未成年者の申請で親権者が代わって提出する場合は記入は不要です。
- 代理提出の場合は引受人が記入**
 - 必ず引受人本人が記入してください。